

## 『罾ブラザーズ』が「2022年度グッドデザイン賞」受賞！

“同じ罾の肉を食おう！” <https://wana-bros.com/>



株式会社山学ギルド（本社：長野県上田市 / 代表取締役：川端俊弘）が運営する、街にいながら狩猟を追体験できる罾シェアリングコミュニティ『罾ブラザーズ』が、「2022年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しましたことをお知らせいたします。

WEB：<https://wana-bros.com/>

Twitter：[https://twitter.com/wana\\_bros](https://twitter.com/wana_bros)

Instagram：[https://www.instagram.com/wana\\_brothers/](https://www.instagram.com/wana_brothers/)

### ■ 審査委員による評価コメント

修善寺にある鹿の食肉加工センターを見学したことがある。猟師が仕留めた鹿が運ばれてくると職員は鮮度を保つために手際よく処理する。ただしここに運ばれてくる鹿はわずかだ。多くは殺したその場に廃棄されてしまう。そんな状況を解決するためには、とにかく鹿肉を多くの人に食べてもらうこと、知ってもらうことが必要だ。罾ブラザーズはそのために「罾を所有する」というアイデアにたどり着いた。猟師と街で暮らす人をつなぐ体験のデザインだ。

受賞ページ：<https://www.g-mark.org/award/describe/54501>

## ■ 罾ブラザーズとは

エモノが罾にかかった時のワクワク感  
人間と動物の本気の命のやりとり  
それを目撃したあなただから味わえる  
本当のジビエ肉の美味しさ。  
罾のオーナーになることで  
街にいながら、狩猟を追体験できる  
新感覚の罾シェアリングコミュニティです。

詳しくはこちら：<https://youtu.be/P8EzzST2HvM>

「罾ブラザーズ」は単にジビエ肉を購入できるサービスではなく、罾シェアリングによって狩猟からジビエ肉を“いただく”までの過程を追体験できるサービスです。



01

### 山に仕掛ける罾の オーナーになれます

猟師が仕掛ける罾のオーナーとして、それぞれ1つの罾につき4人で保有権をシェアします。



02

### 狩猟を追体験できる コミュニティに入れます

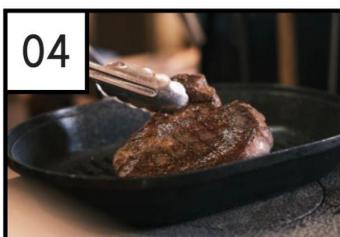
オーナー限定コミュニティに招待します。鹿や山の様子、仕掛けた罾の状況などを猟師が日々お届けします。\*鹿を仕留めるシーンなど一部刺激的な内容が含まれる場合があります。



03

### 獲れたお肉を ゲットできます

いざ罾に獲物がかったら、猟師がすぐにお知らせいたします！仕留めた獲物は食肉として処理し、罾のオーナーへお届けします。\*鹿肉は自然から捕る天然のものなので、お届けするお肉の部位や質は個体によって異なります。



04

### お肉はブラザーで お裾分けできます

1頭から獲れるお肉はとても数人で食べ切れる量ではありません。あなたの罾に獲物がからなくてもブラザー同士(コミュニティメンバー)でお肉をお裾分けします。



05

### 猟師の支援と山の保全に 繋がります

猟師の減少によって、野生の鹿は過剰に繁殖しています。今では生態系や農林業に及ぼす被害が深刻化し有害鳥獣捕獲の対象となっています。罾ブラザーズの輪が広がることで、狩猟を行う猟師の活動支援と山の保全に繋がります。



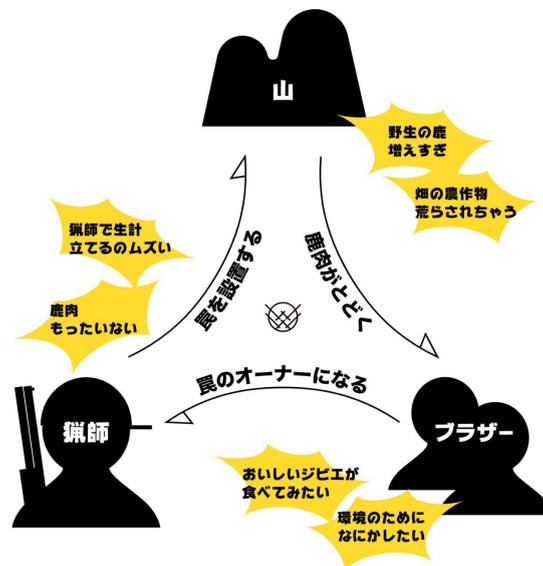
- 1：山に仕掛ける罠のオーナーになれます
- 2：狩猟を追体験できるコミュニティに入れます
- 3：獲れたお肉をゲットできます
- 4：お肉はブラザーでお裾分けできます
- 5：猟師の支援と山の保全に繋がります

### <ブラザーズエコシステム>

罠シェアリングによって山と猟師とブラザー“三方よし”の循環が生まれます

## ブラザーズエコシステム

罠シェアリングによって山と猟師とブラザー  
“三方よし”の循環が生まれます



<p><b>街にしながら猟に参加</b></p> <p>街にいと、肉はスーパーで買うことがほとんど。猟師の仕事はどこか遠いことのように感じます。罠を購入し、それがどのように使われているかを知ること、街にしながら猟の過程に参加することができます。</p>	<p><b>山の保全に繋がる！</b></p> <p>野生の鹿は「有害鳥獣」と呼ばれ、狩猟や有害鳥獣捕獲の対象となっています。狩猟が減った近年、個体数の増加や分布の拡大が一層強まり、鹿による生態系や農林業に及ぼす被害が深刻化している中で、狩猟を行う人達の活動支援にも繋がります。</p>	<p><b>エシカルなお肉！</b></p> <p>食肉として飼育される牛や豚などと異なり、狩猟によって捕獲された野生のジビエ肉。駆除するのみが一般的な狩猟ですが、適切な処理と調理のもと、野生の鹿肉を余すことなく美味しく食べる機会を提供したいと思っています。</p>

## <メディア掲載>

朝日新聞デジタル：「わなをシェア、おいしくいただくシカ肉 猟師と都会を結ぶ命の連鎖」

<https://www.asahi.com/articles/ASQ7M5DZLQ71UOOB001.html>

ジモコロ：「同じ罫の肉を食おう！罫を売ってブラザーを増やす長野のジビエ猟師たち」

<https://www.e-aidem.com/ch/jimocoro/entry/hyuga08>

Harumari：「おいしいジビエがつなぐ未来。命をいただく過程を感じる「罫ブラザーズ」体験レポート」

<https://harumari.tokyo/72389/>

## ■長野県上田市より

「山で遊んで山で学ぶ」をテーマに、ちいさな山を街に届けます。おいしいジビエと里山でこそこの体験を、できる範囲で、できる限り伝えていきます。デザイナー、シェフ、花屋、農家の4人で構成。

HP：<https://shop.sangakuguild.com/>

猟師：山学ギルド（川端俊弘 / 石川祥史 / 手島昭夫 / サクラリアキコ）

支援：土とデジタル（小川大暉 / はしかよこ / キルタワタル）

= Creative Team =

Project Design：Daiki Ogawa（土とデジタル）

Creative Direction：Kiruta Wataru（土とデジタル）

Logo Design：Kazuya Takanami

Illustration：Daisuke Suzuki（DOTMARKS）

Web design：Yasuha Okude

Web developer：Kayoko Coco Hashi（土とデジタル）

Photo：Kei Fujiwara

Movie Director / Editor：Masahide Tsurumoto

## ■グッドデザイン賞について

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。 <https://www.g-mark.org/>

---

【本件に関するお問い合わせ先】

罫ブラザーズ PR担当：中沢

Tel：070-3233-3437 E-mail：[wanawanabros@gmail.com](mailto:wanawanabros@gmail.com)